

光ファイバー網整備

市内でも地域格差！通信基盤の整備状況は？

社会基盤としてますます重要な意味を持つインターネット。将来の大容量の情報のやり取りには、高速なデータ通信が必要です。しかし、加西市では光ファイバー接続が可能な地域は非常に限定的です。今後の発展のためにはその基盤整備が不可欠です。

光ファイバー接続利用可能世帯率

加西市	兵庫県*	全国*
約 37%	88.1%	71.3%

左の図は総務省が公表している全国ブロードバンドマップをもとに、兵庫県内において光ファイバーによる通信サービス可能地域を表したものです。

加西市で民間通信事業者がインターネットの光ファイバー接続のサービスを提供している地域は北条地区と富田地区のみで、全世帯の約37%が利用可能世帯となっています。兵庫県全体の利用可能世帯が88.1%であり、加西市は光ファイバー網の整備が非常に遅れているのが現状です。

※兵庫県企画管理部教育・情報局情報政策課
「ブロードバンド100%整備プログラム」最終総括より

今後の取り組み

市では、市民の皆さんのニーズ等を調査しながら、電子自治体サービスの利用対策、産業振興対策、コミュニティ対策、防災対策、地上デジタル放送対策など、様々な観点から、その整備可能性と手法を研究し、関係事業者とともに協議をすすめ、全地域において光ファイバー接続のサービスが提供されるよう検討を重ね、1日でも早い実現を目指します。

平成19年6月末現在
光ファイバー接続利用可能地域

整備に向けての課題

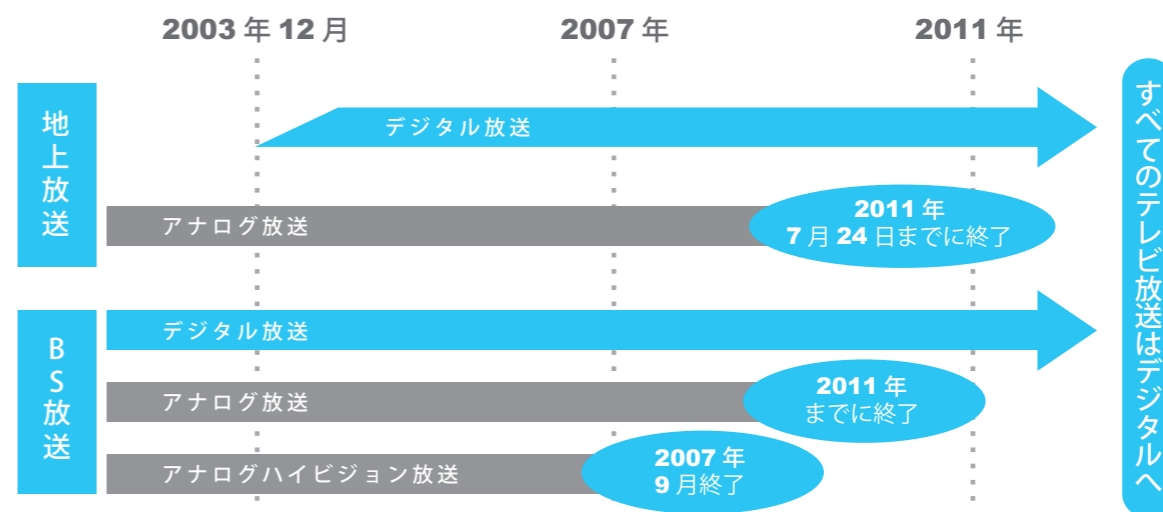
今後、企業活動においても、市民生活においても高品質の通信の重要性と需要はますます高まると予想され、市域内の光ファイバー網の整備は大変重要な課題です。改革マニフェストの中でも取り組むべき問題として位置づけており、従来から検討を重ねているところですが、残念ながら、加西市においては、その地理特性（市域の広さ・集落の点在）と採算性の問題から、民間事業者による光ファイバー網の整備は近隣地域と比較してもかなり遅れており、また、行政が整備するとしても莫大な費用を要することが、その実現を大変難しくしています。

光ファイバー接続って何？

光ファイバーは光で信号をやり取りするためのケーブルで、高速かつ高品質なデータ通信が可能です。このため、映画やスポーツ、音楽などの動画作品のように、より高速な通信速度を必要とするインターネットの利用環境を整備するには、大変有効な接続方式です。

今のテレビ放送が見れなくなるって本当ですか？

2011年（平成23年）7月24日までにアナログ放送は終了します。それ以降アナログテレビについてはデジタルチューナーなどを取り付けなければ視聴できなくなります。



なぜ、テレビ放送をデジタル化するのでか？

地デジ放送は、より進んだ放送ができるだけでなく、電波を有効に使うことができます。携帯電話など、電波の使い道が増えたため、テレビ放送を地デジに切り替えることになりました。皆様のご協力をお願いいたします。

地デジは、どうすれば見ることができますか？

地上デジタル放送は、UHFアンテナを設置し、地上デジタル放送対応テレビまたはデジタルチューナーを設置すれば見ることができます。（ただし、現在使用しているUHFアンテナは、そのまま利用可能かどうか確認が必要です。）

我が家は地デジの受信エリアに入っていますか？

市内にはすでに視聴できるエリアと視聴できないエリアの両方があります。ご自宅のテレビアンテナの向く方向（三木、福崎）によって受信エリアが異なります。三木、姫路、神戸の中継局はすでに開局していますが、福崎中継局の開局は2008年（月日未定）の開局までお待ちください。詳しくは市WEBサイトを参照ください。

現在、共同受信施設でテレビを見ていますが、地デジ対応は可能ですか？

山間部など地理的に電波状態が弱く、共同受信アンテナを利用している地域でも、地デジ用のアンテナを建てれば受信できる場合もあります。市内には30箇所以上のテレビ難視聴対策による共同アンテナがありますが、今年度内に利用実態の調査と地デジ対応の状況確認を行う予定です。



「加西の論点」に関するお問い合わせ・ご提案は経営戦略室まで
☎ ④ 8700 E-mail: keiei@city.kasai.hyogo.jp

地上デジタル放送（地デジ）って何？

今までのテレビ放送よりもきれいな映像が楽しめる放送が可能になります。画面の番組表に従って見たい番組を簡単に選んだり、豊富な情報番組の中から関心のある情報を簡単に選べるなど、暮らしに役立つさまざまな番組が楽しめます。